



⑭イルミナクリスマス
(小林まちづくり株式会社)



⑮須木の秋のあじわい“フットパス”！
(霧島おむすび自然学校)



①大萩康司凱旋リサイタル
(大萩康司コンサート実行委員会)



⑤ストリートピアノお披露目コンサート
(ストリートピアノでまちに音楽を奏でる会)



⑬こばやし熱中運動会
(南校区まちづくり協議会)



⑩永久津いきいきウォーキング大会
(永久津いきいき協議会)



③元気と笑顔！きばっどコンサート♪
(こばやし音楽のまちづくり実行委員会)



⑱国際交流ポッチャ大会
(小林市民から元気をもらおう会)



⑫にっこばコスモスプロジェクト
(にっこばまちづくり協議会)



④大野勇太とみんなによる笑顔のコンサート
(元気と笑顔のプロジェクト)



⑨ハーブとおはなしを楽しもう
(南小学校読みきかせサークルたんぼぼ)



取り組み団体（1月31日までに事業を実施した団体）

- ①大萩康司コンサート実行委員会、②大野勇太コンサート実行委員会、③こばやし音楽のまちづくり実行委員会、④元気と笑顔のプロジェクト、⑤ストリートピアノでまちに音楽を奏でる会、⑥スマイルこばやしミュージック、⑦こばやし元気・笑顔フォトコンテスト、⑧文化と食を繋ぐ観光ロードづくりの会、⑨南小学校読みきかせサークルたんぼぼ、⑩永久津いきいき協議会、⑪永田町はなまち会、⑫西堤はなまち会、⑬南校区まちづくり協議会、⑭北きりしま冒険遊びの会、⑮東方校区まちづくり協議会、⑯こばやしウォーキングクラブ、⑰細野まちづくり協議会、⑱霧島おむすび自然学校、⑲小林市民から元気をもらおう会、⑳国際交流支援の会、㉑にっこばまちづくり協議会、㉒小林レッヘルンカップ実行委員会、㉓小林地区小学生バレーボール連盟、㉔小林まちづくり株式会社

新型コロナウイルスの影響は多くのイベントや行事が中止となりました。市は、市民に元気と笑顔を届ける取り組みを応援するため、令和3年度「こばやしの人とまちが輝く！元気と笑顔創出事業」を創設。事業を活用し、実行委員会などの市民団体が、さまざまな取り組みを行いました。

新型コロナウイルスの感染拡大が終息していない状況ということもあり、各団体は新しい行動様式や手指消毒、マスク着用などの基本的な感染症対策を実施しながらイベントを開催。感染拡大によってイベントを延期・中止せざるを得ない団体もありました。

厳しい状況のなかでの開催でしたが、ウォーキング大会では分散スタートによる密の回避や、傘をさすことによりソーシャルディスタンスを確保するなどの

元気と笑顔をよりがっつり

こばやしの人とまちが輝く！元気と笑顔創出事業

Interview ～事業に取り組んだ市民に話を聞きました～



自分のお店のお客さんで、普段から音楽を一緒にやっている仲間と団体を立ち上げ、「元気と笑顔！きばっどコンサート」を開催しました。

8月に予定していた1回目が延期になったり、感染症対策にあたふたしながらの開催でしたが、神社での開催では民謡を入れたり、須木地区では須木出身者をゲストに呼んだりして、場所ごとに工夫しながら開催しました。

聴く人の気持ちをはぐくみ、演奏する人も楽しむのが音楽のいいところです。参加した皆さんがニコニコしながら帰っていくのを見て、事業の名前のおり「元気」と「笑顔」があふれるイベントになりました。

せっかく団体ができたので、引き続き活動していければと思います。

**こばやしの人とまちが輝く！
元気と笑顔創出事業**

コロナ禍でも実施できる創意・工夫による特色のある取り組みで、地域や経済を元気にする取り組みを支援する事業です。

また、市民活動団体などの活動再開やまちのにぎわい回復のきっかけをつくり、新たな地域資源の発掘に繋げることを目的としています。

対策を行って実施されました。また、人数制限で参加できなかった人に向けた動画配信や、リモートで行う国際交流、SNSを活用したフォトコンテスト、会場を分散して開催するコンサートなど、それぞれの団体ごとに工夫を凝らしてイベントを開催し、市民に「元気」と「笑顔」を届けました。